

## 評価事例 I

単 元 名	第5学年 Unit 1 Hello, friends.
単 元 の 目 標	自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、名前や好きなものについて、考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 「話すこと [やり取り] イ」
言 語 活 動	新しく同じ学級になった友達とお互いのことをよく知るために、名前や好きなものなどを伝え合う。自分の名前や好きなものなどが書かれた名刺カードを作成し、そのカードをお互いに見せながら自己紹介のやり取りを行う。

### 評価の進め方

全員で二重の円を作って並び、内側の児童と外側の児童がペアになり自己紹介を行う。やり取りが終わったら、内側の児童が時計回りに横に移動し、新たにペアになった児童とやり取りを行う。教員とALTは、やり取りの様子を見ながら分担して評価をする。

### 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>〈知識〉 色やスポーツ、食べ物などを表す語句や How do you spell your name? I'm ~. I like ~. What ~ do you like?の表現について理解している。</p> <p>〈技能〉 名前や好きなものについて、上記の語句や表現等を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、名前や好きなものについて、考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、名前や好きなものについて、考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p>



### 思考・判断・表現の判断基準

A：十分満足できる状況	「B」に加えて、既習の語句や表現を用いて、更に詳しく尋ねたり答えたりしている。
B：おおむね満足できる状況	名前のつづりや好きなものを尋ねたり答えたりしている。
C：努力を要する状況	「B」を満たしていない。

### 評価例 (S = 児童, T = 教員)

Aとなる例	Bとなる例	Cとなる例
<p>S1: I'm Hanako. S2: How do you spell your name? S1: H-A-N-A-K-O. Hanako. S2: What sport do you like? S1: I like baseball. S2: <u>Do you like Rakuten?</u>① S1: <u>Yes, I do.</u> <u>I like Tanaka Masahiro.</u>② Nice to meet you. S2: Nice to meet you, too.</p> <p><b>理由</b> S2は、名前のつづりや好きなスポーツを尋ねているだけでなく、①Do you like Rakuten?と相手の答えに応じて更に詳しく尋ねている。 S1は、名前のつづりや好きなスポーツを答えているだけでなく、①の質問に対し②Yes, I do. I like Tanaka Masahiro.と更に詳しく答えている。 S2が野球のことと関連して、Do you play baseball? と尋ねたり、S1が自分のことと関連して、Do you like baseball? と尋ねたりすることも考えられる。</p>	<p>S1: I'm Hanako. S2: How do you spell your name? S1: H-A-N-A-K-O. Hanako. S2: What sport do you like? S1: I like baseball. Nice to meet you. S2: Nice to meet you, too.</p> <p><b>理由</b> S2は、名前のつづりや好きなスポーツを尋ねている。 S1は、名前のつづりや好きなスポーツを答えている。</p>	<p>S1: I'm Hanako. S2: ... T: 名前のつづりを尋ねてみましょう。 S2: How ...? T: How do you spell your name? S1: H-A-N-A-K-O. Hanako. S2: What sport do you like? S1: ... T: 好きなスポーツは何ですか。 S1: I...</p> <p><b>理由</b> S2は、好きなスポーツを尋ねているが、名前のつづりを尋ねていない。そのため、相手のことをよく知ることができない。 S1は、S2の質問に対して、名前のつづりは答えているが、好きなスポーツを答えていない。そのため、自分のことが十分に伝わらない。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「C：努力を要する状況」と判断した児童に対する指導や支援については、「<b>指導・支援アイデア集</b>」を参照</p> </div>

### 指導のポイント

・名刺カードを作成して自己紹介を行うため、児童の名前に出てくる活字体から指導することで、文字の読み書きに慣れ親しませる。